

■ A様 メール鑑定

●主たる質問

彼が私の事をどう思っているのか(遊びなのか)、またこのまま思い続けても彼との恋愛に進展があるのかを知りたいです。

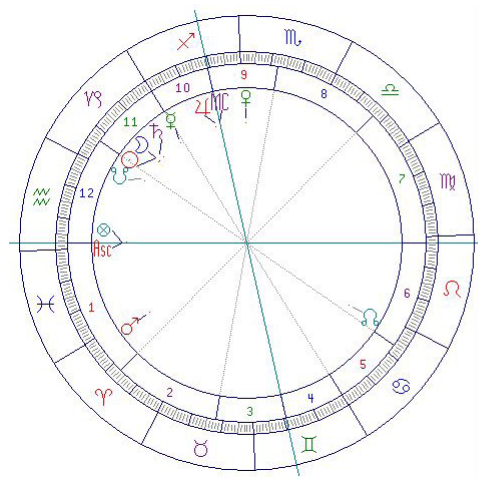
◆ホラリー占星術

Astrolog 6.39
Current moment now
Sun January 6, 2019
9:14am CST 9:08C SMT)
Scottie, IA
138°57'E 35°22'N
Region: Iowa houses
Tropical, Geocentric
Julian Day: 2458985.51089

1st house	27Aqu51
2nd house	18er187
3rd house	17Tou38
4th house	18ben29
5th house	8Cap91
6th house	27Leo51
7th house	23Con03
8th house	13Lib07
9th house	17Soc36
10th house	18Cap29
11th house	8Cap81
12th house	23Cap63

Sun: 15Cap21 + 0°00'
Moon: 14Cap48 + 1°05'
Merco: 1Cap17 - 0°28'
Venu: 28Soc38 + 3°26'
Mars: 3er18 - 0°11'
Jup: 12Sop48 + 0°37'
Satu: 11Cap68 + 0°28'
Ura: 25Cap43R + 0°08'
Sout: 25Cap43R + 0°00'
Fort: 27Aqu17

Fire: 3, Earth: 5,
Air: 2, Water: 2
Can: 7, Fix: 3, Mut: 2
Vang: 5, Vin: 4
M: 8, N: 2, A: 8, D: 2
Ang: 2, Suc: 4, Cadi: 4
Learn: 2, Share: 10



このチャートは、私がAさんの質問を理解したときのものです。

Aさんは土星と月、彼は太陽で示されており、この惑星がどのように関与しているかを見ていくことになります。

先にメールでお伝えしたように、結論から申しますと、

この方ではないということが示されています。

・ Aさんを表す星から彼の星が離れていっていること。
(太陽が土星からセパレート)

⇓彼の気持ちが離れていっている。

・ その彼を表す星をAさんが追いかけていること
(月が太陽にアプローチ)
⇓ 執着が生まれている。

・ 彼を表す星が、12ハウスに向かっていること。
(12ハウスは秘密、不適切な関係などを意味する)
⇓ このままこの関係を続ければ、やがて彼は隠し事を持つようになるか、身体だけの遊びの関係になってしまう。

・ 彼を表す太陽のエネルギーが弱く、Aさんを表す土星のエネルギーが強いことでバランスがとれない。

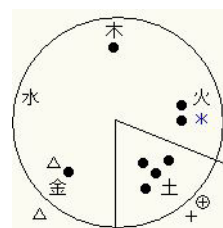
・ 彼を表す太陽は、しばらくの間、苦難の時期が続くことが予想されること、(太陽がテールと出会い、やがて最も力が弱まる水瓶のサインに入ること)

・ そして、Aさんは、この問題の解決に向かっていること。
(アセンダントのサインが27度51分と終わりに近いこと)

以上のような理由から、彼とのご縁は、できれば終わりにしたほうが良いでしょう。

◆四柱推命で見る

Aさんの五行バランス図です。



四柱推命は、古代中国から伝わる陰陽五行説という哲学を基に占います。陰陽はお分りになるかと思いますが、五行というのは、「木・火・土・金・水」という五つの気(エネルギー)を指します。自然界のあらゆるものがこの五つの気の陰と陽で成り立っているという考えです。人間も、この五つの気によって存在し、それが、増えたり減少したりして、常に動きながら生命が営まれているとされています。

Aさんの生まれた時の五行バランスは、図のようになります。まず図に五行が配置されているのを確認してください。図には、●、△、*▲などのマークがありますが、基本は●がどこにどのくらい入っているかが、その人の持つ生まれた資質を読み解くときに重要となります。●はどんな人でも8個あります。

Aさんは、土に●●●●と4つも集まり、8個の半分がここに集中しています。次に火●●で2個、金●(△)、木●、水ゼロ、というバランスになっています。

図の土のところには囲いがあるように、Aさんの中心となる五行は土です。この土が最も強いということは、Aさんご自身の気のエネルギーがとても強いということですから。

こういうタイプは、個性が強く、理知的なのですが、時にはそれが理屈っぽかったり、くどくなってしまうこともあり、知らず知らずに自分の整然とした理論を周囲に展開している場合があります。

手先が器用であったり、学問や芸能の世界で生きていく人が多く、職人さんや学校の先生、スポーツ選手などに多い命式です。

自分なりの哲学というこだわりがあり、その強さが長所ですが、時にはそのこだわりのせいでまわりから孤立してしまうこともあります。

元来こういった星の配置を持つ人は、わが道を行く孤独性があり、一匹狼的な人生を歩む傾向があります。しかしAさんの場合は、「木」に星がありますので、社会性と責任感が加わり、社会的な生活もこなすことができます。もしここに星がなかったとしたら、会社勤めなどは早々に見切りをつけ、芸の道一筋とか一本気の職人などになっていたかもしれません。

また「金」にも星があることから、強すぎる「土」の気を受け取ることができるので、感覚的なものも鋭くなり、金銭的な管理もできるようになります。頭の切れる人が多く、何らかの特殊な才能を持っています。

ただ、自我が強いということは、絵にかいたようなアットホームな家庭というよりも、個性的な家庭を作っているようになります。

また、ちよつと考え込んでしまうとか、悩みやすい星も持っていますので、豪快な面と、不安に駆られてしまう面と併せ持っている人でもあります。

年齢的にも、結婚して家庭を持ちたいという当然の希望があるかと思いますが、時期的に去年、今年と縁を呼び寄せるのが難しい年となっています。出来ればあと一年間は、仕事やほかにやりたいことなどに専念して、時間を稼いで、自分自身の心をコントロールされることをおすすめします。

四柱推命では、2016年から2019年までの4年間は、Aさんにとって冬のような時期となっていました。2020年からは、気分も変わり、前を向くエネルギーがわき出てきて、冬が終わります。

ただ2020年は、前向きではあるものの、神経が過敏になり、微細なことも気づいてしまうので、その敏感さに自分でも手を焼いてしまうほど神経が疲れます。気が付かなくても良いことに気づいてしまうので、対人関係でもストレスを抱え、もめることが多くなります。特に男性や職場の上司などとの関係は注意が必要です。

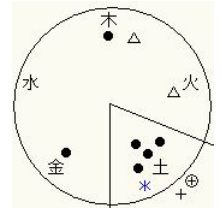
2021年からようやく縁談期に入ります。しかし2021年は気の緩みからスキがでやすいので、つま

らない男性に体を許してしまうなど、油断大敵の年でもあります。2020年、2021年と、子供もできやすくなっていますので、できちゃった婚などもあるかもしれません。

2021年から2025年が結婚運の最も盛り上がる時です。まだまだ何年も先だと途方に暮れてしまうかもしれませんが、今、変に焦りを抱えてすこすよりも、少しゆったりと構えて、今の自分は何を優先すべきなのかをじっくりと考え、いろいろトライされることをおすすめします。四柱推命の占いでは、遅くとも2024年には縁談が決まると思われます。

ただし、先にも書きましたように、Aさんは個性が強く大胆なこともやりのけてしまうほどのパワーを持つ女性です。こういった女性とお付き合いをする男性は、やはりそれなりに個性が強いが、または、あらゆることを受け入れる懐の深さを持つ人が合います。普通の人ではちよつと釣り合いが取れないでしょう。年齢的には、少し離れているほうが良いかもしれません。それは上でも下でも構いませんが、最近は何年の差婚なども普通になってきているので、守備範囲をもう少し広げていかれるといいでしょう。

◆お相手の方の五行図



こちらが彼の五行図です。Aさん同様、土の中心を持ち、土に4つの●があります。生まれ時間がわからないので、●は6つになっておりますが、Aさんとよく似た配置をしているのがお分かりになるかと思えます。

性格的に共通点があり、一緒にいて共感できる部分がお互いを引き寄せていたのかと思われませんが、こういった組み合わせは、どちらも自我が強いため、関係が密になり距離が近くなればなるほど、我がぶつかり合います。

一步離れた友人のような関係であれば、とても良い相談相手になるでしょうが、同じ屋根の下に住むとなると、相当の精神的な成熟味が伴わないと難しいものがあります。

また運の運び方も同じなので、彼も冬の時期にいます。転職されたそうですが、苦しい時期が3年も続いているので、我慢ができなかったのでしょう。しかしこの時期は転職したから良くなるということにはならないので、移った先でも自分自身をうまく軌道に乗せられず苦しんでいるかと思われます。彼女がいたとしたら、去年が別れの年でした。いろいろなものを失う年でした。そしてやはりAさん同様、もう一年、このトンネルから抜け出すことができせん。

彼とは、このように運の運びも同じなので、良いときは二人ともよいですが、悪いときも二人とも落ち込むので、その落ち込んだときに簡単に崩壊してしまう恐れのある組み合わせでもあります。

運の波は、春夏秋冬のように、前進する時、花開くとき、収穫の時、縮小の時が誰にでも訪れます。四柱推命の観点からみれば、夫婦の場合、どちらかが下降期の時もう一方の方が上昇期であることが望ましいと考えますが、人のご縁は、占いでは計り知れない神聖なものがあります。

ご縁のある人は、必ず現れますので、それまで自分は何をするべきか？を考え、同時に、何をしないべきか？も決めることをおすすめします。やること、よりも、やらないことを決めたほうが、日々の生活が楽になります。

今回は、以上となります。心が不安定になったり、焦りや未来に対する不安感に襲われたら、今のあるがままを受け入れて、今日一日を、周囲への思いやりを持って大切に生きてください。そうすれば、自ずと道は開けていきます。

ありがとうございました。

・文字数3647文字
2019年1月14日
マザー紅竜